

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 27 日作成)

小委員会名	伝統木造構造小委員会		主 査 名：大橋好光 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)		委員長名：和田 章 主 査 名：鈴木秀三
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統的構法の耐力要素の設計法を提案する。 ・ 伝統的構法の構造設計の手引き(案)の原稿を作成する。 ・ 伝統的構法に関わる研究のレビュー・情報交換を行う。 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：公募有り 大橋好光(武蔵工業大学)、河合直人(建築研究所)、河内 武(清水建設)、腰原幹雄(東京大学)、渋谷 泉(雇用・能力開発機構)、田中裕樹(鹿島建設)、花里利一(三重大学)、藤野栄一(職業能力開発総合大学校)、古川 洋(安芸構造計画事務所)、前川 康(前川建築研究室)、増田一真(増田建築構造事務所)、松野浩一(東洋大学)、三輪晋也(東急建設)、山田憲明(増田建築構造事務所)、山脇克彦(日建設計)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2006 年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. かなりの耐力要素の設計法をまとめ、手引き(案)の原案にまとめた。 2. 手引き(案)の原稿をまとめた。 3. 情報交換を行って、上記手引きに反映させた。
委員会活動の問題点・課題	1. 特にない。